

特定外来生物

オオキンケイギクを 駆除しましょう



オオキンケイギクとは

5月から7月にかけて黄色く目立つ花を咲かせます。花はほかのキク科植物と同じように、中心部に管状花、その周りに舌状花があります。形としては、コスモスの花に似ています。



特定外来生物となったわけ

土手や川原などでよく見られますが、繁殖力が強く日本に昔からいた在来種を駆逐してしまい生態系に大きな影響を与えます。

※人体や動物に悪影響を与えるような毒性はありません。

見分け方（似ている植物との違い）

オオキンケイギク （特定外来生物）

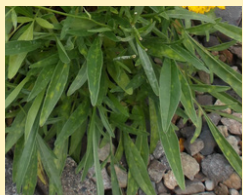
●花の特徴

- ・先端が不規則にギザギザ



●葉の特徴

- ・細長い
- ・切れ込みのないへら状

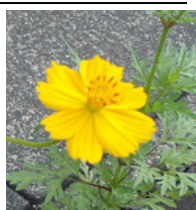


似ている植物（特定外来種ではありません）

キバナコスモス （園芸種など）

●花の特徴

- ・ギザギザの花びらが少ない



●葉の特徴

- ・切れ込みが多くギザギザと枝分かれしている
- ・小葉が5~7



キクイモモドキ （在来種）

●花の特徴

- ・小さいひまわりのような花
- ・ギザギザはなし



●葉の特徴

- ・粗いギザギザ
- ・先が尖っている
- ・左右対称に対生



駆除の方法

①根や茎が残らないよう根から抜き取る



②種が落ちないように袋に入れて天日干しにして枯らす



③燃やせるごみへ



お問い合わせ先

矢巾町 町民環境課 環境係
019-611-2506

詳しくは矢巾町
HPまで➡

